

令和7年度 社会福祉法人 歩育の会 保育所の自己評価表 わかばの森 保育園

		良く出来ている◎(80%以上) ほぼ出来ている○(60%~80%) 努力が必要△(30%~60%) ほとんど出来ていない×(30%以下)		
	項目	評価	努力が必要な理由また出来ていない理由 (書ききれない場合は裏面へ)	
運営管理	1 保育理念・保育方針を職員や保護者などに周知するために見やすい場所に掲示している	◎	5	93.3%
	2 定期的な職員会議等を通じて職員の資質向上、業務効率化や改善に努めている	◎	4	94.6%
	3 園長や主任・職員の役割分担と責任が明確され、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある	◎	6	92.0%
守秘義務	1 園児の個人記録は個人情報保護法に基づいて管理・保管している	◎	2	97.3%
	2 園内で知りえた事柄について守秘義務を徹底している	◎	3	96.0%
安全・危機管理	1 事故災害時のマニュアルがあり、職員がすぐに見ることができる場所にある	◎	2	97.3%
	2 外部からの侵入者に対し対応策がなされ、訓練が行われている	◎	2	97.3%
	3 緊急時のために医療機関等の連絡先等が明示されている	◎	2	97.3%
	4 園内の施設設備・遊具等の安全点検は定期的実施している	◎	3	96.0%
保育環境	1 保育環境を常に清潔に保ち、美観を大切に心地よい環境で保育ができるように努めている	◎	8	89.3%
	2 室内の湿度・温度・換気・照明等は園児の活動に合わせて配慮している	◎	4	94.6%
	3 季節の草花等を飾り、保育の中で園児が季節感を感じられるような配慮を行っている	◎	6	1 89.3%
	4 屋外での活動の場があり、園児が安全に活動しやすい環境を整えている	◎	5	93.3%
健康管理・衛生	1 園児の健康診断は定期的実施され、その結果は職員や保護者に伝えられている	◎	2	97.3%
	2 日々の園児の健康状態を観察し、一人一人の体調に合わせた保育を心掛けている	◎	3	96.0%
	3 玩具・遊具等については、常に衛生的に保持している	◎	4	94.6%
	4 SIDS(乳児突然死症候群)や感染症等の予防対策やマニュアルが用意されている	◎	3	96.0%
保育内容	1 全ての園児について、ひとりひとりの最善の利益とその人権を尊重している	◎	6	92.0%
	2 園児にわかりやすい暖かな言葉遣いで穏やかに話をしている	◎	5	1 90.6%
	3 基本的な生活習慣は園児の発達を考慮し、家庭と連携して状況に応じて対応をしている	◎	5	93.3%
	4 園児の発達に応じた玩具や遊具を質・量ともに適切に用意している	◎	9	1 85.3%
	5 身近な自然に触れる機会を用意し、季節感や豊かな感性を育む配慮をしている	◎	4	94.6%
	6 園児同士の関わりで、順番を守るなどの社会的ルールを身に付ける配慮をしている	◎	6	92.0%
食育	1 旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている	◎	3	96.0%
	2 園児の発達に応じ食事の介助を適切に行い、落ち着いた環境で和やかに楽しく食事ができる環境がある	◎	4	94.6%
	3 毎月の献立は保護者に示され、毎日の食事の状況を保護者に知らせている	◎	2	97.3%
	4 食物アレルギーのある園児は栄養士と職員で密に連絡を取り、除去食等で対応している	◎	3	96.0%
子育て・地域支援	1 園児の登降園時に園児の様子を保護者に伝えている。また聞いている	◎	3	96.0%
	2 虐待防止マニュアルがあり、虐待の早期発見に努めている	◎	5	93.3%
	3 保育参観等の機会を設け、保護者に保育を理解してもらう工夫をしている	◎	8	89.3%
	4 中高生の職場体験や実習生の受け入れ体制について、その意義や方針を全職員が理解している	◎	5	93.3%
職場環境	1 人間関係・園の雰囲気良く、働きやすい職場である	◎	6	3 84.0%
	2 身体の健康やメンタルヘルスについて相談できる場がある	◎	5	1 90.6%
	3 研修に対して基本姿勢が示され、受けた内容や結果を職員全体に周知し、保育業務に反映している	◎	6	92.0%
	4 苦情やクレーム、要望などを職員間で共有し、保育や職場環境の改善に生かしている	◎	6	92.0%
	5 社会人としての基本的マナーや、保育者としての役割りや目標、スキルアップなどの人材育成を行っている	◎	6	2 86.6%

総評・その他

--	--	--	--	--

令和7年度保育所の自己評価 各項目のコメント

保育環境

3 △

- ・草花を飾る機会が少なく感じる。

保育内容

4 △

- ・寄付の玩具が多く破損などで遊びの展開が難しい。

4 ○

- ・絵本（新刊 etc）がもっとあると充実できると思う。

職場環境

1 △

- ・気分で職員への態度を変える人がいる。
- ・特定の保育士によるトラブルが多すぎる。

2 ◎

- ・相談できる窓口はあるが相談しやすいのかは疑問に残る。

5 △

- ・個々のスキルアップが出来ると更なる向上が望める気がします。

総評・その他

- ・園全体の周知や職員全員で保育を行う意識を持って仕事をしていると感じています。
- ・全ての項目においてほとんど良く出来ていると感じる。
- ・よりよい保育ができるように相談や協力連携しやすい職場だと思います。
- ・土曜保育なので自分のペースで仕事しています。いろいろタイプの先生と仕事できて楽しくやらせてもらっています。
- ・担任保育士の保育の質の向上、連携や思いやりなど努力が必要。問題行動のある保育士についての対処について園の方針が気になる。
- ・色々な事を相談させて頂きとても感謝しています。
- ・職員間の連携ができている為、時短勤務だが安心して引き継ぎができる。玩具がワンパターンになってしまいう為、もう少し種類があると良いと感じた。
- ・今年度の重点課題を念頭に置き保育に努め、行事等は子どもが楽しみながら取り組む姿勢が多く見られた。今後の課題として引き続き子どもひとりひとりの成長にあわせた関わりと主体的に活動できる環境構成の工夫に取り組むと共に職員間の連携の構築にも努めていきたい。

- ・職員間で前向きにコミュニケーションを取りながら心配な事や悩んだりした時には相談し合い、子ども達が安心して意欲的に活動に取り組めるような環境を目指して保育が行われていると感じている。子ども達の明るく元気な声が響く穏やかな保育園であると感じる。人間関係の相性もある為、時には気持ちの不安定感を招いてしまうこともあるが、明るい雰囲気作りを各自が心掛けている為とても働きやすい職場であると感じている。
- ・今年度の重点課題としてあげた「保育環境の整備」は係や業務に組みこむことで以前よりも意識づけが出来たと感じる。清掃等も不規則なことが多いので引き続き定期的に行えるようにしたい。「保育内容の充実」はクラス毎にバラつきが見られるので更なる充実をはかりたい。「保育士の資質向上」は経験者も多く価値観の多様性もあり難しいが一人一人見直したり、育成を心掛けて次年度へ引き継ぎたい。
- ・行事への取り組みが少しずつ定着しつつある年であった。引き続きより良いものにしていきたい。職員の連携なども今以上に力を入れていき、保育、職場環境の改善に努めていきたい。